

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年11月15日
【会社名】	株式会社 コロワイド
【英訳名】	COLOWIDE CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 野尻 公平
【本店の所在の場所】	横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
【電話番号】	045-274-5970
【事務連絡者氏名】	経理部長 久松 寛
【最寄りの連絡場所】	横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
【電話番号】	045-274-5970
【事務連絡者氏名】	経理部長 久松 寛
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

平成25年11月15日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社の連結子会社である株式会社コロワイド東日本において、当期第4四半期連結会計期間中に新たに33店舗の閉鎖を行うことを決議いたしました。これに伴い、当第3四半期連結会計期間末におきまして減損損失及び店舗閉鎖損失引当金繰入額を特別損失として計上することいたしました。

この度の閉鎖決議は、営業損失計上店舗のロスカットだけでなく、更なるマーチャングライジング効果を発現すべく中期的な目標としております「業態の集約」を加速するために行うものであります。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成26年3月期第3四半期の連結損益に与える影響額は、特別損失として1,011百万円（減損損失788百万円、店舗閉鎖損失引当金繰入額222百万円）であります。なお、個別損益に与える影響額はありません。

以上